

# ふれんど通信

第28号

発行 平成29年6月30日 児童養護施設ふれんど

〒348-0047 羽生市大字下新郷 666 TEL048-560-5866

## あきらめないで

施設長 川田 光好

施設で生活している子どもたちは、自分に自信が持てない、大人に対して素直に心が開けない、などの行動があります。日ごろから「みんなは大事な一人一人なんだよ」と告げています。

人生は自分のもの、たとえどんなに辛いことがあっても、自分の足で歩むしかないのです。どんなに周りから支えてもらったとしても、つまりは自分の人生なのです。私はそう考えます。

母親が昔よく言っていました。お前は何度か死にそうになったことがあると……。生まれ落ちてすぐ、頭に大きなたんこぶができ(出産のときにできたであろうこぶ)、その水を抜き取らないと大変なことになってしまうんだそうで、大きな注射器で水を抜き取ったそうです。母親は私を背負って毎日のように医者に通ったそうです。抜かれた水は、単なる水ではなく、栄養分だったんだと思われます。案の定、私の体はいつまでたっても大きくならなかったそうです。何軒かお医者さんを変えて少しでも希望が持てる診断をしてくれるお医者さんを探しました。

あるお医者さんにはっきりと宣言されたそうです。「残念ですがこの子は助かりません。養分が体に回らず、衰弱して命をなくすでしょう」と。そこで母親がくじけていたらお医者さんの言う通りになっていたかもしれません。そこには、何が何でもこの子の命は守るんだという強い母の願いがあったんだと思います。命は偶然に備わったものではなく、母親の胎内で大切に育てられて、生まれたんだと、だからこそ命を(自分を)大切にしたいし、私の母親があきらめずに私の命を守ってくれたように、最後まで困難を乗り越ってほしいと、子どもたちには伝え続けたいと思っています。

人は目標や希望があると頑張れます。施設で暮らす子どもの中には、具体的な目標がなかなか持てない子もいます。困難にぶつかると、逃げ出したり、人のせいにしたり、自分を追い詰めたり、どうにもならない苛立ちを人や物にぶつけてしまう子もいます。私たちは個々に応じた方法で、職員が一丸となって寄り添い育てていきたいと思っています。

## 「みち」より

昨年、ふれんどは創立 10 周年の節目を迎えました。この 10 年という期間は、職員と子どもたちが、心を通わせ、寄り添いながら経てきたものだと思います。この思いを引き継ぎ、子どもたちの生活を今まで以上に豊かなものにしたいと思い、平成 28 年 4 月に委員会「みち」を立ち上げました。

昨年度の「みち」の活動では、ふれんどの養育理念を大人にも子どもたちにも身近でわかりやすいものにしたいと協議を重ね、ふれんどのあいことばとシンボルマークを作成しました。

ふれんどのあいことばは、「ふ・れ・ん・ど」の文字を使った、㊦れあい、㊧んたい、㊨しゃ、㊩りよくという 4 つです。職員と子どもたちが互いに生活していくなかで、目指すべきものを表しています。まだあいことばを子どもたちに発表して、日は浅いですが、職員と子どもたちが、よりよく生活できるように、これからも「みち」としての活動に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願ひします。

### ～ふれんどのあいことば～

㊦

ふれあい…仲間と一緒に笑顔あふれる家<sup>いえ</sup>にしよう。

㊧

れんたい…どんな時もひとりじゃない、一緒に考えよう。

㊨

かんしゃ…「ありがとう」という気持ち<sup>きもち</sup>を大事<sup>だいじ</sup>にしよう。

㊩

どりよく…あきらめずに君のざい<sup>ざい</sup>さんを積み上げていこう。

\*ざいさんとは…知識、個性、強み、心身の健康など誰からも奪<sup>うば</sup>られないもののため。


\*シンボルマークは、ふれんどの園庭でよく見られる 4 つ葉のクローバーを 2 本（子どもの棟が 8 棟あるため）にしました。リボンはオレンジリボンをイメージしました。





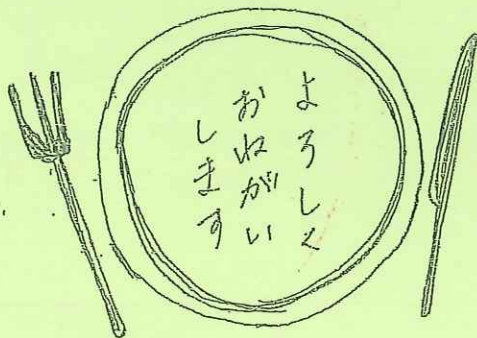
# 新人職員紹介

たなか あつこ  
田中敦子です。。

大好きな食べ物は  
チョコレート・クッキー

趣味  
バラの花を育てること  
読書  
お菓子作り 

 皆さんとたくさん遊び  
色んなことにも頑張りたいと思います。  
よろしくお願ひします。 



はじめまして

『池澤知子』です。

4月より、昼間保育の  
お手伝いをさせていただいて  
おります。中学生の男女双子の  
お母さんです。保育の仕事は  
初めてですが、頑張りますので


よろしくお願ひします。

-Memo-

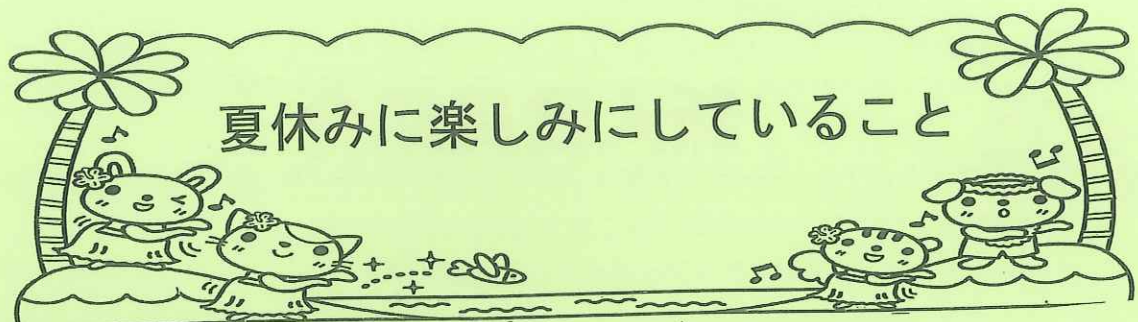
羽田産まん、羽生育ちの羽生人。  
趣味は、アクセサリー作りとスポーツ観戦。  
動物が好きで、ネコを飼っています。

趣味

お菓子作り・読書

\* 白癩  \*

みんながごはんの  
時間が楽しみに  
なるような  
おいしい食事を  
作りたいです。



夏休みに楽しみにしていること

きょうだい

だけがさしくも  
ないでいろんなち  
いさし子をわさし  
くしてあげる。

なつやすみでたのしみなのは、  
いっぱいまごころです。  
はやくなつやすみになってほしいです。



小三K/M



小五Y.Y

わたしはなつやすみにたの  
のしみなことがいろいろあります  
①おいかわり。  
②ぶらぶら。  
③はなび。  
はやくなつやすみがこまにかた  
おもっています。

ぼくは、ソフトボール  
と外は人をたのしみに  
しています。ソフトボ  
ールでは、ピッチャーをやる  
かもしねないからです。  
外はくでは、いっぱい  
いおでかけがで  
きるから  
です。今年の夏  
休みが  
とても楽しみ  
です。



小1S.O

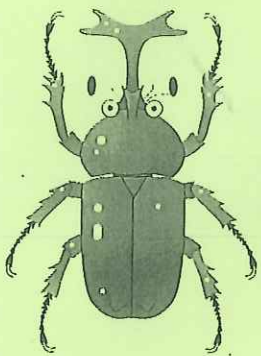
小-6 S.A

ぼくは、漢字検定をやろうと思っ  
ています。漢字検定を受けようと思  
たかという点数をとると、嬉しか  
たか分からず。漢字検定にも、合格  
できるように、いっぱい練習が  
んばります。

小6 R、1

夏休みには、涼しみにしている  
事は、中学生と竹筒トレをやる事  
です。あと旅行が平日に行き  
ない所に行けるのが、涼し  
みです。

六年 R、5

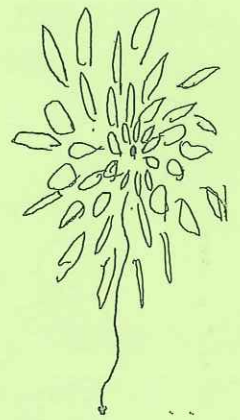


夏やすみ  
たのしみなのは

夏まつり



小三 M、Y



ぼくは、夏休みには、涼し  
みにしている事は、中学生と竹筒  
トレをやる事です。あと旅行が  
平日に行きない所に行けるのが、  
涼しきです。

小三 T、H

## 子どもの「キレる」を考える

子どもが「キレ」て、謝ったのに同じようなことでまたキレる、よくありますね。

「キレる」というのは、本人の対処力を超えたことが起きパニックになった状態です。そして対処力は、「心身のエネルギー状態」と「元々持っているスキル」により決まります。

寝不足や空腹時、忙しさに追われている時、大抵の人は心身のエネルギーが低下し、普段なら対処できることもスムーズにいかなくなります。ある特定の言葉で一気に余裕を失うこともあります。元々持っているスキルに関しては、気持ちを言葉にする力、自分に合う気持ちの切り替え方法がどれくらいあるか、「相手にも都合がある」といった様々なものの見方をする力、等その数も水準も人それぞれです。

対処力が低ければ、日常は「対処を超えた出来事」で溢れてしまい、しょっちゅうキレることになります。周りから「信用できない」と言われ、どんどん自信も失います。自信を失えばエネルギーは低下し、新たなスキルを身に着ける意欲もわかず…の悪循環です。

繰り返し同じことでキレる場合、反省が足りないというよりも対処力が育っていないことが殆どです。勿論相手があれば謝ることも大切ですが、対処力を上げないと解決に繋がりません。子どもの「エネルギー低下ポイント」を見つけて本人にも自覚を促す、その子が必要な対処スキルを身につけるのにどうサポートすればよいのか、ということを考えていきたいと思っています。

(心理士：森澤)



## 昼間保育



満開の桜とともに、Kくん、Hくん、Rちゃんの3名が無事に幼稚園に入園することができました。少しさびしくはなりましたが、5名での新たな昼間保育のスタートです。

今回は、5名の日常を紹介したいと思います。



Aくん…気は優しく力持ち、毎日、虫取り網を持って、チョウチョやテントウムシ探しに夢中です。今日も田んぼのあぜ道でアゲハチョウを見つけ大喜びでした。



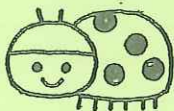
Fちゃん…みんなのリーダーで、優しいお姉さん。最近、補助なしの自転車に乗れるようになり、グラウンドを走り回っています。絵本が大好きで、進んでお手伝いもしてくれています。



Aちゃん…登所してくると朝の挨拶「オハヨウマース」とペこりと頭を下げ、にっこり笑う姿がとてもかわいく、思わず、こちらも笑顔になってしまいます。ピンク色が大好きでプリンセスになりたいAちゃん姫です。



Nちゃん…お名前を呼ばれると大きな声で元気にあいさつができます。おままごとやお人形遊びが大好きで、エプロンを付けてポポちゃん人形をベビーカーに乗せ、小さなお母さんになりきっています。



Rくん…毎日、「はらぺこあおむし」という絵本を持って登所です。歌が大好きで、身振り手振りでみんなを笑わせてくれます。アリが大好きで、アリの巣を見つけると、散歩もそっちのけで座り込んで、アリさんに話しかけています。

毎日、何か起きそうな昼間ですが、今年度も、温かい目で子どもたちと私たち職員を見守ってください。よろしくお祈りします。

## 地域小規模施設『あすなろ』 ～新年度～

あすなろは今年度、ふれんどから異動してきた新メンバーを迎えた5人の子どもたちと職員3人でスタートしました。あすなろが開所してから初めての小学1年生が1人と小学生の進級が2人、中学生の進級が1人、高校生の進級が1人です。それぞれが新しい環境の中で、学年が上がったことによって難しくなった教科を頑張っています。

あすなろの子どもたちに頑張りたいことを聞きました。

高2【Mちゃん】グッズを集める。

中2【Mちゃん】整理整頓を心掛ける。

小5【Aちゃん】「ごめんね」と「ありがとう」を言えるようにする。

小2【Tちゃん】算数を頑張る。

小1【Sちゃん】字を上手に書けるようになる。

という風にそれぞれが考えていました。職員も協力していきたいと思います。

今年度も個性豊かなメンバーがそろったあすなろを、あたたかく見守って頂ければと思います。

(山崎)



## ファミリーホームしらかば ～新年度を迎え～

29年度しらかばは、高校生3名 中学生1名 小学生2名で新しいスタートを切りました。

高校生3年生のK君。あと数か月で就職をし、1人暮らしが待っています。今はアルバイトをして一生懸命自立のためのお金を貯めています。高校生なので買いたいものもあるかもしれませんが、使わず頑張って貯金しています。高校2年生のJ君。支援学校では生徒会に選ばれ、自転車で1時間かけ毎日行田まで頑張って通学しています。高校2年のM君。今年度本園からしらかばに移動してきました。熊谷の進学校に通い、日々いろいろな悩みを抱え試行錯誤しているような状態ですが、いま悩んでいることを、いつかプラスにし頑張って欲しいと思います。中2のT君。同級生だったA君が退所し寂しさも感じています。持ち前の明るさで部活や勉強に頑張っています。小6のR君。頭はゲームの事ではいっばいですが、友人からも好かれ勉強もやれば結果がついて来る事を感じ始め、今年は漢検にチャレンジします。小3のK君。しらかばにきてまだ3ヶ月ですが、しらかばでの生活や学校にも慣れ、ホットケーキを焼くのが大好きな男の子です。

この多感な子どもたち6名としらかばから自立や家庭復帰した3名の子どもたちを見守りつつ、毎日子どもたちの心に寄り添える職員でありたいと思います。

(横室)

日誌

※毎月、職員会議・自立支援検討会議を実施

※随時、職員研修を実施

◆ 4月

- 10日：小学校入学式・始業式
- 11日：幼稚園入園式
- 22日：花育
- 25日：新二小1年遠足
- 28日：新二・川俣小PTA総会

◆ 5月

- 2日：手子林小・南中PTA総会
- 3日：しらかばGW残留児外出
- 4日：C棟残留児外出
- 5日：B棟・あすなる残留児外出
- 6日：E棟残留児外出
- 7日：A・F棟残留児外出、
- 8日：G棟残留児外出
- 12日：西中・東中PTA総会
- 20日：浦和レッズ試合観戦
- 23日：新二小3年社会科見学  
川俣小1・2年遠足
- 28日：東中体育祭
- 29日：西中体育祭
- 30日：南中体育祭
- ※5月中旬：小学校 家庭訪問期間  
高校 中間考査

◆ 6月

- 2日：羽生市陸上記録会（小学生）
- 8日：幼児フッ素塗布
- 23～25日：南中 3年修学旅行
- 28日：南中期末PTA
- 29日：新二・手子林小・西中期末PTA
- 30日：川俣小期末PTA
- ※上旬：高校保護者面談  
中旬：中学校到達度テスト

◆ 7月

- 2～4日：川俣小ムジナもん学寮
- 5～6日：中学生 北埼玉地区大会
- 11日：西中文化発表会
- 13日：東中期末保護者会
- 20日：小・中終業式
- 21～22日：新二小5年林間学校
- 31日～8月1日：川俣小5年林間学校
- ※上旬：高校生 期末考査  
中・下旬：高校終業式  
下旬：小学生 サマースクール・水泳教室



いつも温かいご支援ありがとうございます

～寄贈品～

セカンドハーベストジャパン・カーブス羽生店・(株)モアブレーション・国際学院埼玉短期大学・田尾和子・空と雲福祉作業所理事長飯田陽子・飯田近夫・ときわ木・ヤマラクフーズ・フードバンク・かねか苑・五月女総合プロダクト(株)・ダスカジャパンクアウテモック・杉田勝・(株)木村周作商店・石原ミサヲ・関口容子・二瓶麻子・第一生命保険(株)・カスミユニオン・小嶋昭太郎・星野薫（敬称略・順不同）



<編集後記>

子どもたちは、4月に進級・進学を迎えて、はや2ヶ月が経ちました。学校生活にも慣れ、毎日明るく元気に過ごしています。これから訪れる夏休みも明るく元気いっぱい過ごしてほしいです。

担当：鳴村・畑